

公開講演会

日本の政治経済を立て直す

講演者：斎藤淳（衆議院議員）

日時：2003年6月9日（13:00-14:50）

場所：本館352

今日の日本経済の停滞は複合的な要因によるものだが、政治の機能不全もその大きな原因の一つである。こうした日本の現状は、海外の最先端の研究現場から日本を眺めることで、より明瞭に把握できた。日本の活力を取り戻すためには、1) 実体経済を活性化する政策、2) 公正な人事、3) コミュニティを大切にする社会政策が必要であり、これらを可能にするためにも政権が定期的に交代する仕組みを作らなければならない。実体経済を活性化するためには、例えば高速道路の無料化によって地方経済の国際競争力を高めるなどの工夫が必要である。公正な人事は、裁判官が適切に条文を解釈し、官僚が公正でなおかつ技術的にも正しい政策運用を行う上で不可欠である。コミュニティ志向の政策は、子育て環境を整え、子どもが受ける教育機会の均等を保証し、家族や地域の絆を大切にするゆとりある生活を産みだし、安らぎある老後を送るためにも不可欠である。こうした課題に対処するためにも、日本の政策決定をめぐる根本的な問題にメスを入れる必要があり、これは政権交代なしには不可能である。